

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	いきいきと健康に暮らせるまち
基本方針	健康を大切にすまち
基本施策名	地域医療の充実

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	AEDを市内公共施設(93施設)へ配置また貸出用10台を保有し維持管理を行っています。
基本方針 (目指すべき方向性)	必要ときに必要な医療サービスが受けられるよう地域医療を充実させ、夜間急病センターの継続を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
夜間急病センター受診者数	人		1,800	1,532	1,258	238	13.2	停滞	健康推進課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0102075	AED維持管理費	管財担当	3,075,240	3,822,564	3,547,368			10,445,172	施設の管理運営	継続	A	現状のまま実施することが適当	0.1	
合計				3,075,240	3,822,564	3,547,368			10,445,172						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	緊急時の救命措置に必要な機器であるため、適正な維持管理に必要な経費です。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	今後も機器を適正に管理し、緊急時において確実に使用できるように準備しておく必要があります。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	自然環境を大切にすまち
基本方針	環境を守るまち
基本施策名	環境負荷の軽減

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	概ね20年経過または15万キロ以上走行した車両の更新を実施しています。更新時には、環境に配慮した車両を導入しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	3 R (リデュース、リユース、リサイクル) を推進し、ごみの減量を図り、循環型社会の形成を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
1人1日あたりのごみ排出量	g	787	736	778	777	801	91.8	停滞	廃棄物対策課
資源物排出量	t	3,354	3,142	2,719	2,510	2,547	81.1	停滞	廃棄物対策課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費						事務事業の状況					重点化
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性	正規職員数	
1	0102070	公用車更新事業	庁舎管理係	10,925,128	8,344,863	5,825,280	10,056,000	10,582,000	45,733,271	ハード(継続)	継続	A	現状のまま実施することが適切	0.66	
合計				10,925,128	8,344,863	5,825,280	10,056,000	10,582,000	45,733,271						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	原則20年経過または15万キロ以上走行した車両の更新を行い、軽自動車やハイブリッド車の導入を図ります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	高年式車両が多いため、公用車の安全性を図り、計画的な更新と削減を行う必要があります。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針4 質の高い行政経営の推進

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	本庁舎では、総合管理業務委託により、専門的な施設管理や来庁者へ質の高いサービスを提供しています。
基本方針 (目指すべき方向性)	近隣市町村と連携して広域的な地域づくりを進めるとともに、行政経営の効率化に取り組み、市民ニーズを捉えたサービスの実現を目指します。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市職員の通信教育講座受講者割合	%	8.4	10.0	10.6	12.6	10	9.8	順調	職員課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0102055	本庁舎管理費	庁舎管理係	166,931,887	174,806,288	179,827,636			521,565,811	施設の管理運営	継続	A	現状のまま事業を実施することが適当	1.88	
合計				166,931,887	174,806,288	179,827,636			521,565,811						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	総合管理業務委託による専門的な施設管理と空調等設備は、運転データから効率的な運転によりコスト削減に努めています。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	開庁して6年が経過し、順調な管理を実施しておりますが、消耗部品等の交換修理が必要となってきたため、より適正な点検に努めていく必要があります。

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針5 健全財政の堅持

	所属	職名	氏名
作成者	財産管理課	課長	岩淵 宗明
評価者	財政部	部長	宮澤 修

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	市有財産については、継続的に固定資産台帳の更新を行い、低未利用地は、貸付や払い下げまたは、一般競争入札による売却を行い、維持管理経費の削減と自主財源の確保に努めております。
基本方針 (目指すべき方向性)	累積滞納額の縮減と新たな財源確保を進めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう歳出予算を継続的に見直し、健全財政の堅持に努めます。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市税現年収納率	%	99.2	99.2	99.3	99.3	99.3	100	予定以上	収納課
実質公債費比率	%	9.6	12.3	9.3	9.5				財政課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位：円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0102065	公用車管理費	庁舎管理係	25,702,444	23,936,840	19,405,492			69,044,776	施設の管理運営	継続	A	現状のまま事業を実施することが適当	1.49	
2	0102149	押野集会施設解体事業	管財担当			18,920,000			18,920,000	ハード(新規)	新規	A	令和2年度で事業終了	0.05	
3	0102195	市有財産管理費	管財担当	37,559,023	37,463,881	38,485,989			113,508,893	施設の管理運営	新規	A	現状のまま事業を実施することが適当	2.9	
合計				63,261,467	61,400,721	76,811,481			201,473,669						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	市有財産である、土地や建物の処分に係る手数料や委託料は、目的達成のための不可欠な経費を見込んでいます。押野集会施設解体事業は、公共施設再配置計画の方針に基づいた計画的な経費であります。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出含)	低未利用地の処分を継続実施し、管理経費の削減と自主財源の確保に努めます。